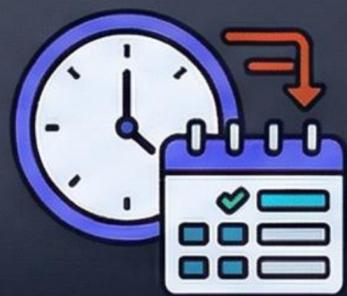


ScheduleSync

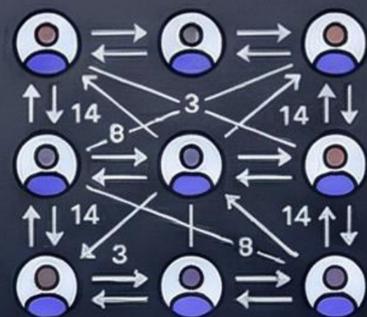
もう、調整しない。

課題：日程調整の地獄



年間平均8時間消費

ビジネスパーソンは年間平均8時間を日程調整に消費しており、この非生産的な作業が生産性を著しく阻害している。



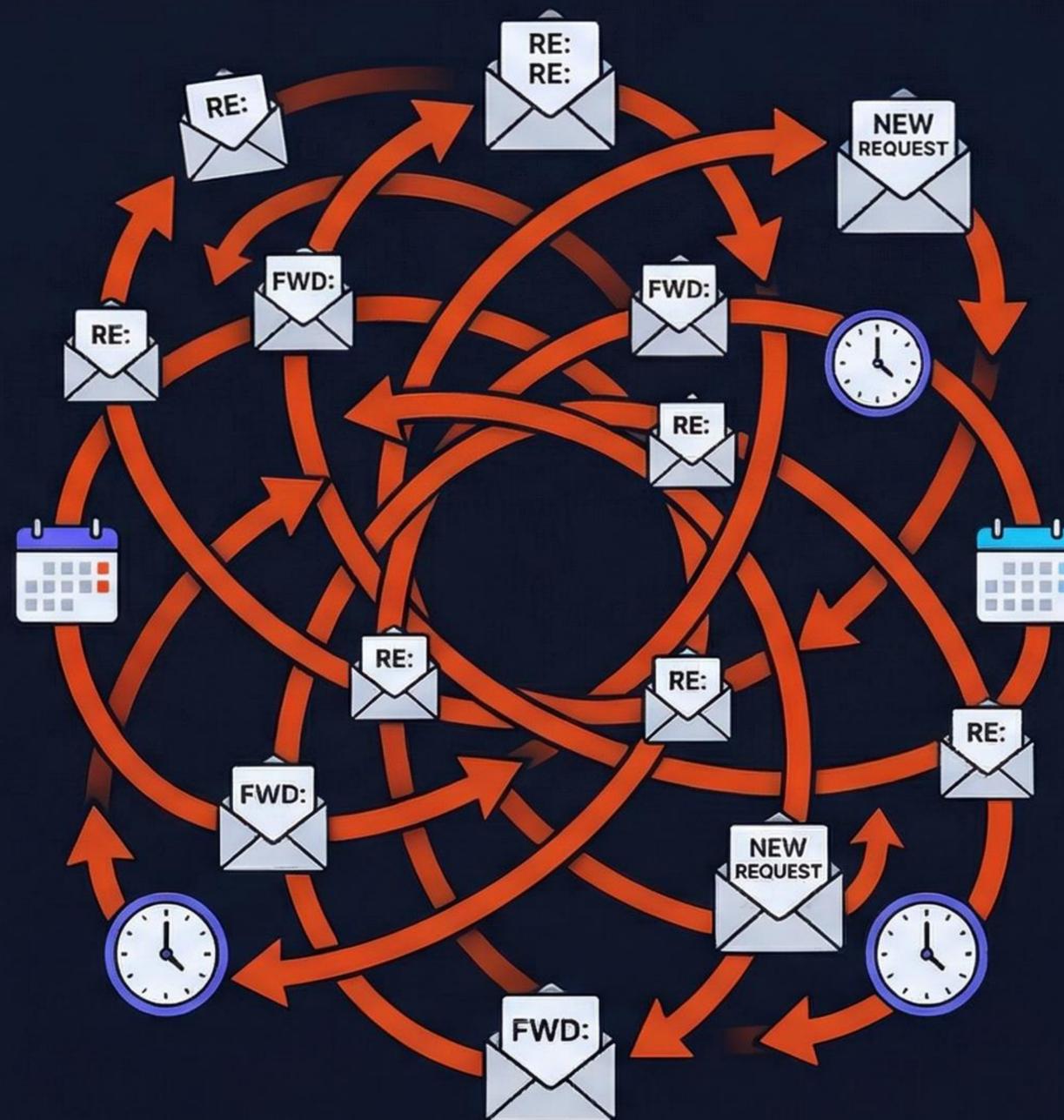
10人会議14往復

10人が参加する会議を調整するには、平均して14往復のメールが発生し、合意に至るまで膨大な時間を要する。



リモート化コスト3倍増

リモートワークの普及に伴い、関係者間の予定調整にかかるコストは以前の3倍にまで増加している。



ScheduleSyncとは

『AIが全員の予定を読み、
最適な「今すぐ会える時間」を提案する』



AI自動最適化

全員のカレンダーを読み込み、
最適日時を瞬時提案



マルチプラットフォーム同期

Google/Outlook/Appleカレン
ダーをリアルタイム統合



自然言語入力

「来週の午後、3人で1時間」
で完結

5つの革新的機能



AI自動最適化

参加者全員のカレンダーデータをAIが即座に解析し、ダブルブッキングを避けつつ最適な会議日時を会議数数秒で自動提案する。



自然言語入力

『**来週の午後に3人で1時間**』のような自然な日本語入力から、AIが意図を正確に汲み取り、汲み取り、自動的に候補日時をリストアップする。



マルチプラットフォーム同期

Google、Outlook、Appleカレンダーといった主要なカレンダーサービスを**双方双方向・リアルタイム**な**つで完全に統合**し、常に最新の空き状況を維持する。



会議室AI自動予約

会議日時が確定した瞬間、社内の空き会議室や連携する外部のレンタルスペースをAIが**自動検索**し、一括で予約手配を完了させる。



事前アジェンダ生成

会議の目的や関連ドキュメントを入力すると、AIが過去の傾向を学習して学習して、アジェンダ（議題案）や必要な準備事項を自動生成する。

使い方：3ステップ

1

自然言語で 入力

例『来週の午後、3人で1時間』

例：『来週の午後、3人で1時間』のような自然言語で日程調整を依頼。複雑なカレンダー操作を排除し、摩擦をゼロに。

2

AIが全員の 予定を解析

システムが参加者全員の員のカレンダーを読み込み、空き時間や優先順位をAIが瞬時に解に解析。最適候補を特定。

3

最適候補が 即時表示

解析結果に基づき、全員の都合が合う複数の最適候補日時を自動的に提案。クリック一つで日程を確定。

料金プラン

Free
\$0/月



日程調整は月に5回まで利用可能です。



1対1のミーティングのみに対応しています。

Pro
¥980/月

人気No.1



調整回数は無制限で、何度でも日程調整が可能です。



最大10名まで同時に日程調整ができます。



AI優先最適化により、全員のスケジュールから最適な時間を瞬時に提案します。

Team
¥4,980/月 (5名~)



すべての機能が利用可能です。



会議室連携機能により、オフィスや会議室も自動的に手配します。



SLA (サービス品質保証) が適用されます。

市場規模と成長性



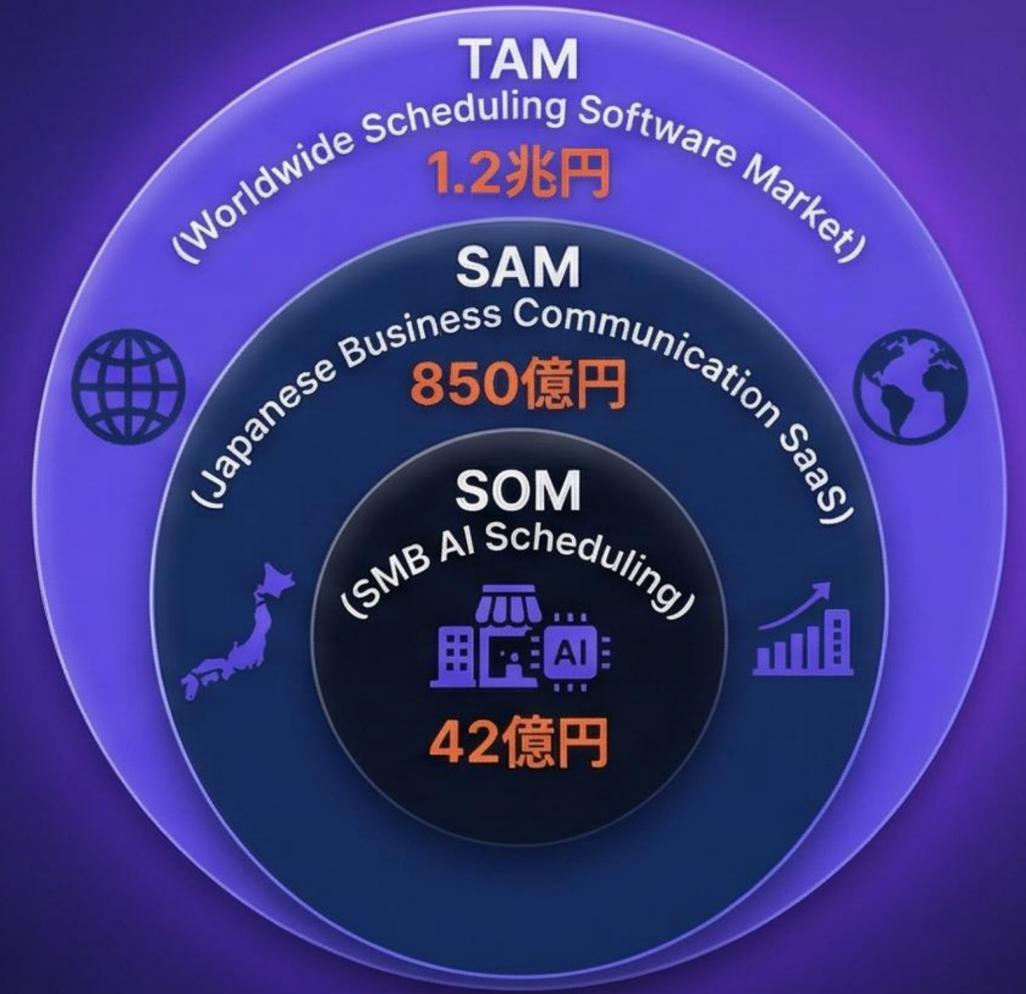
ScheduleSyncが狙うTAM (Worldwide Scheduling Software Market) は、**全世界で1.2兆円**と推定されています。



日本のビジネスコミュニケーションSaaS市場であるSAMは、**850億円**に達しています。



当面獲得目標となるSOM (SMB向けAI日程調整) 市場は、**42億円規模**となっています。



年率成長率グラフ(CAGR 23%)



Vibe Coding × 開発速度

開発フローの革新

ScheduleSyncは、『Vibe Coding』と呼ばれる新しい開発アプローチを用いて、信じられないスピードで開発されました。

従来の開発スタイル

従来の開発方法では、3名のエンジニアが6ヶ月を要し、1,200万円の開発費が必要となるどころでした。

VIBE CODINGによる効率化

これに対し、Vibe Codingを用いることで、非エンジニア1名の手によって、わずか2週間、開発費ほぼゼロで構築されました。



日程調整をやめよう。

ScheduleSync、今すぐ無料トライアル

